

市民後見推進事業の概要

市区町名	横浜市
------	-----

事業区分	(1) 市民後見人養成のための研修の実施
委託先及び委託内容	<p style="text-align: center;">全部委託 ・ 一部委託 ・ 委託なし</p> <p>委託先名：横浜生活あんしんセンター</p> <p>委託内容：市民後見人養成研修</p>
事業内容	<p>(研修の名称) 「第2期 市民後見人養成課程」 【基礎編】 (研修カリキュラム) (別紙1参照) ・2か月で33.5時間の研修 〈主な内容〉 ・市民後見人概論 ・成年後見制度の基礎知識 ・成年後見制度の関連する法律 ・高齢・障害等の関連制度 ・地域福祉について ・コミュニケーション 等 〈受講人数・対象者〉 ・66名受講 ・市内15区(第1期モデル区の3区を除く)を対象</p> <p>【実務編】 (研修カリキュラム) (別紙2参照) ・6か月で21コマ(1コマ半日程度) 〈主な内容〉 ・体験実習 ・区福祉行政の理解 ・施設見学 ・ケースカンファレンス参加 ・後見事務の実務について 等 〈受講人数・対象者〉 ・42名受講 ・基礎編受講者の内、小論文、面接等に基づき、推進委員会で決定した方</p>
事業スケジュール (予定を含む)	<p>26年6月 第2期養成説明会実施</p> <p>26年8月 養成課程基礎編受講者選考</p> <p>26年9月 養成課程基礎編開始</p> <p>26年10月 養成課程基礎編終了</p> <p>26年12月 養成課程実務編受講者選考及び実務編開始</p> <p>27年6月 養成課程実務終了(予定)</p>
備考	

市民後見推進事業の概要

市区町名	横浜市
------	-----

事業区分	(2) 市民後見人の活動を安定的に実施するための組織体制の構築					
委託先及び委託内容	<table border="1"> <tr> <td>全部委託</td> <td>・</td> <td>一部委託</td> <td>・</td> <td>委託なし</td> </tr> </table> <p>委託先名：横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター</p> <p>委託内容：推進委員会、受任調整会議の開催</p>	全部委託	・	一部委託	・	委託なし
全部委託	・	一部委託	・	委託なし		
事業内容	<p><市民後見推進のための推進委員会の開催></p> <p>(参加者)</p> <p>学識経験者、弁護士、司法書士、社会福祉士、行政書士、区社会福祉協議会、区役所</p> <p>(事務局)</p> <p>横浜生活あんしんセンター</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民後見人養成研修への関与 ・ 活動支援体制、事業の展開手法等への関与 ・ 養成課程基礎編から実務編の選定、審査 等 					
事業スケジュール (予定を含む)	<p>26年 1月 第1回推進委員会開催</p> <p>12月 第2回推進委員会開催</p> <p>27年 3月 第3回推進委員会開催 (予定)</p>					
備考						

市民後見推進事業の概要

市区町名	横浜市
------	-----

事業区分	(3) 市民後見人の適正な活動のための支援
委託先及び委託内容	<p style="text-align: center;">全部委託 ・ 一部委託 ・ 委託なし</p> <p>委託先名：横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター</p> <p>委託内容：推進委員会の開催等</p>
事業内容	<p>①<市民後見推進のための推進委員会の開催> (再掲) (2)の推進委員会における活動支援の検討</p> <p>②<「成年後見サポートネット」を活かしたネットワークづくり> 本市独自の取組である「成年後見サポートネット」の仕組みを活用して、市民後見人の適正な活動のための支援として、成年後見サポートネットを新たに市民後見人の支援も含めて行う組織として機能強化を図っています。 第1期のモデル3区では市民後見人活動支援として、事例検討やスキルアップのためのミニ講座等を実施するサポートネット分科会を開催しています。 【参考:成年後見サポートネット】 成年後見制度等に関して、法律上専門性の高い対応等について専門職から助言を得るために、各区単位で事例検討会や情報交換会等を実施し、区域の権利擁護団体との連携を図っている</p> <p>③市民後見人受任案件及び候補者調整のための受任調整会議 (参加者) 学識経験者、弁護士、司法書士、社会福祉士、行政書士、区社会福祉協議会、区役所 (事務局) 横浜生活あんしんセンター (内容) ・ 市民後見人受任案件の調整 ・ 家庭裁判所への候補者推薦等に関する審査 等</p>
事業スケジュール (予定を含む)	<p>①については、(2) 参照</p> <p>②については、市内で合計 67 回実施予定。 分科会についてはモデル3区で内9回実施予定。</p> <p>③については、毎月1回実施。</p>
備考	③については、受任案件調整がなかった、5、9、10、1月は未実施

市民後見推進事業の概要

市区町名	横浜市
------	-----

事業区分	(4) その他、市民後見人の活動の推進に関する事業
委託先及び委託内容	<p style="text-align: center;">全部委託 ・ 一部委託 ・ 委託なし</p> <p>委託先名：横浜市社会福祉協議会 横浜生活あんしんセンター</p> <p>委託内容：市民後見人養成・活動支援マニュアルの作成等</p>
事業内容	<p>①<市民後見人向けハンドブックの更新> 横浜生活あんしんセンターが検討して作成した「市民後見人向けハンドブック」を更新。</p> <p>②<市民後見推進に係る広報・啓発活動> ホームページや広報紙等を活用し、広く市民や関係機関・団体に市民後見推進状況について周知。</p> <p>③<その他市民後見に関わるNPO法人等との連携促進> 市内の市民後見に関わるNPO法人等との関係をつくり、連携を促進するため連絡会を開催。</p> <p>④各士業団体との連携（意見交換 等）</p>
事業スケジュール (予定を含む)	<p>①改訂版発行 H27年 3月</p> <p>②通年</p> <p>③H26年2月にNPO連絡会を開催（予定）</p> <p>④通年</p>
備考	

第2期 市民後見人養成課程基礎編カリキュラム

別紙1

【基礎編】 37単位 33.5時間

日にち	時間	科目名	内容	単位数	履修時間		
【市民後見人概論 3単位】 市民後見人として求められる職務・役割を理解する。							
9/3 (水)	10時～ 10時30分	オリエンテーション	○今後のスケジュール	1	0.5h		
	10時40分～ 11時50分	市民後見人概論	①横浜市における市民後見人 ②市民後見人の役割 ③今後期待する市民後見人像	2	1.5h		
	【成年後見制度概論 3単位】 成年後見制度の基礎知識や関連機関等を理解する。						
	13時～ 15時	成年後見制度等の 基礎知識	①成年後見制度の目的 ②制度内容(法定・任意) ③財産管理 ④身上監護 ⑤家庭裁判所の役割	2	2h		
	15時10分～ 16時10分	後見実施機関の 概要	①横浜市の後見実施機関 ②各区サポートネット ③成年後見制度利用支援事業	1	1h		
【成年後見制度に関連する法律 3単位】 民法に関する基礎知識を持つ。							
9/8 (月)	9時30分～ 12時	民法の基礎知識	①家族法の基礎知識(親族・婚姻、 相続・遺言) ②財産法の基礎知識	3	2.5h		
【市民後見人倫理 3単位】 市民後見人として必要な倫理を得る。							
9/18 (木)	9時30分～ 12時	倫理(人権、心構 え、権利擁護)	①人権、権利擁護 ②市民後見人としての心構え	3	2.5h		
【関連制度 7単位】 市民後見人活動に関係する制度・機関の基礎知識を持つ。							
9/22 (月)	9時30分～ 11時	介護保険制度等 高齢者施策	①介護保険制度概要 ②介護保険以外の福祉サービス ③介護保険サービスと後見業務の 関係 ④高齢者虐待防止法	2	1.5h		
	11時10分～ 12時40分	障害者施策	①障害者制度の概要 ②障害者虐待防止法	2	1.5h		
	13時40分～ 16時10分	その他の制度	①生活保護制度の概要 ②年金制度の概要 ③健康保険制度の概要 ④日常生活自立支援事業の概要	3	2h		
【地域福祉概論 6単位】 地域福祉の概論を理解し、「地域福祉の一翼を担う」活動を目指す。							
10/3 (金)	10時～ 12時	地域福祉概論 I	地域福祉の理解	2	2h		
	13時～ 17時10分	地域福祉概論 II	①横浜市の地域福祉と社協の役割 ②地域福祉のネットワークづくり ③地域福祉のニーズ発掘、組織化	3	3h		
		地域福祉概論 III	地域福祉と市民後見人	1	1h		
【対象者の理解 6単位】 支援対象者の特性を理解し、一人ひとりの地域生活を考えていくことができる。							
10/7 (火)	10時～ 12時	認知症の理解	①認知症の知識 ②基本的な接し方 ③地域で生活するためにできること	2	2h		
	13時～ 15時	知的障害者の理解	①知的障害の知識 ②基本的な接し方 ③地域で生活するためにできること	2	2h		
	15時10分～ 17時10分	精神障害者の理解	①精神障害の知識 ②基本的な接し方 ③地域で生活するためにできること	2	2h		
【コミュニケーション 4単位】 支援対象者や、関係機関とネットワークを作っていくためのコミュニケーション技術を習得する。							
10/14 (火)	9時30分～ 12時 13時～ 14時30分	コミュニケーション 技術	①自己覚知 ②傾聴と共感 ③模擬面談	4	4h		
	【市民後見人まとめ 2単位】 市民後見人の役割を踏まえ、被後見人支援の目標設定ができる。						
	14時40分～ 16時40分	市民後見人概論	まとめ	2	2h		

第2期市民後見人養成課程 実務編カリキュラム

月別	回目	日程		内 容	ね ら い	実習体制	備考	
12月	1	12/25	(木)	930~1000	①オリエンテーション	今後の実務編の進め方	全体	会場 ①901・902 ②901~904
				1000~1200	②実習ケースの理解・実習同行の諸注意	ケース状況の理解	7ブロック	
1月	2	1/19	(月)	1000~1200	区福祉行政の理解（区の事業説明、SW・CWの役割と業務内容等）	区の福祉理解	全体	会場 8AB
	3				区社協の取り組み（社会福祉協議会とは、地区社協・区社協・市社協それぞれの活動や役割等）	区社協の福祉理解	18区社協	
	4				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
	5				区内の小地域福祉活動の状況	地区社協やボランティア団体等の理解	18区社協	
2月	6				区成年後見サポートネット参加(全体会)	関係機関の理解・ネットワーク(事例検討・情報交換等)	18区	
	7	2/3	(火)	1330~1530	消費者保護	消費生活トラブル解決方法の理解	全体研修	会場 8AB
	8				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
3月	9				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
	10	3/10	(火)	1330~1530	市民後見ハンドブックの説明	後見業務の理解	全体研修	会場 8AB
	11	3/20	(金)	1330~1530	実務編(12月~3月まで)の振り返り	各自の振り返りと全体で共有	7ブロック	会場 8AB
4月	12				施設見学・体験(福祉施設等)	知的障害の理解	18区社協	
	13				施設見学・体験(福祉施設等)	精神障害の理解	18区社協	
	14				ボランティア団体見学(ふれあいサロンや給食会等)	ボランティア活動の理解	18区社協	
	15				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
5月	16	5/11	(月)	AM PM	ケースカンファレンス参加	被後見人の支援計画見直し	7ブロック	会場 8AB
	17				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
	18	5/21	(木)	1330~1530	後見事務計画・報告、財産目録作成	後見業務の理解（受任直後を想定してロールプレイも実施）	全体研修	会場 901・902
6月	19				体験実習(各種手続き・ケース同行訪問)	後見人の後見業務同行	2名×1回(月)×〇ケース	
	20	6/22	(月)	1330~1530	確定申告や県市民税申告等の基礎	税務手続きの理解	全体研修	会場 8AB
	21	6/30	(火)	930~1130	①実務編(4月~6月まで)の振り返り	実務編のまとめ	7ブロック	会場 8AB
1130~1200				②修了式	-	全体		
計(延べ)				21回		-		

※原則として、平日開催で1回あたり半日程度。